

黒部YEGのビジョンを描く！ ～未来への道しるべ創造事業～

8月8日（火）、一富士にて、「未来への道しるべ創造事業 第2会合」が行われました。

7月に行った第1会合では、黒部商工会議所青年部（YEG）の強み・弱み、理想の姿を中心にディスカッションをしました。理想像として、「異業種との連携により地域と企業の両方に新たな考えや幅広い考えを生み出す」「市民に喜ばれ、頼られ、地域貢献を果たす」「過去の課題に取り組み、現在の成果を未来に継承する」など会員は豊富なビジョンを語り合いました。



第2会合では、「客観視した黒部YEG」をテーマに行われ、今回は武隈市長、川端会頭にご臨席を賜り、黒部市、黒部商工会議所からそれ

ぞれの視点で黒部YEGに期待していることを語っていただきました。また、講師として日本YEG組織活性化委員会の方々、前回に引き続き石川県小松YEGの小野知一郎氏、長野県下諏訪YEGの宮本総子氏をお招きし、総勢47名の会合となりました。

ディスカッションでは黒部YEGのブランドを可視化するためにピラミッド状の上から、「フィロソフィー（理念）」「ミッション（使命）」「ビジョン（理想の姿）」「経営戦略」「バリュー（価値観）」「行動指針」を各グループで意見を出し合いました。また、各グループに来賓を迎え入れ、黒部YEGを客観視した意見も加わったことで、より活性化したディスカッションとなりました。9月の第3会合で第1、第2会合で出た意見がまとめられます。

